

【添付資料】出演者プロフィール

CHEMISTRY



堂珍嘉邦、川畑 要による男性デュオ。オーディションバラエティ番組「ASAYAN」の男子ボーカリストオーディションで選ばれ、ボーカルデュオ“CHEMISTRY”としてシングル「PIECES OF A DREAM」で2001年3月7日デビュー。2021年にデビュー20周年を迎え、2022年2月にはベストアルバム「The Best & More 2001～2022」楽曲を発売。さらに日本武道館にて20周年記念ライブを敢行し20周年イヤーを成功に収めた。21年目の現在も精力的に活動を行い、2022年9

月より Zepp Tour 2022「Get Together Again!!」にて全国ツアーが開催される。

オフィシャルサイト <https://www.chemistry-official.net/>

渡辺シュンスケ（ピアノ）



1975年1月7日生まれ、愛知県名古屋市出身。13才(中学2年生)から、キーボードを始める。高校卒業後、上京。国立音楽大学に入学。在学中よりセッション・キーボーディストとしての活動を開始する。アコースティックピアノ、オルガン、シンセサイザーからコンピューターまで大胆に使いこなすキレの良い鍵盤さばきと華のあるステージ・パフォーマンスによって一躍若手を代表するキーボーディストのひとりとして注目を浴びる。近年では多くの著名アーティストのレコーディングやライブ・ステージで活躍する他、楽曲提供、プロデュース、アレンジ等も数多く行っ

ている。また、自身のプロジェクトとして”Schroeder-Headz”の他、オリジナル・ソングをボーカル&ピアノを披露する”cafelon”としても定期的にライブを行なう。

オフィシャルサイト <https://watanabe-shunsuke.com/>

栗田博文（指揮）



1988年、第23回東京国際音楽コンクール指揮部門において第1位優勝を果たし、翌年、国内主要オーケストラを指揮しデビュー。1989年に渡欧。同年、第1回アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクール（イタリア）に入賞し国際的な評価を確立。1995年、第1回シベリウス国際指揮者コンクール（フィンランド）の最高位に輝く。同年、フィンランド放送交響楽団より招かれ、ヨーロッパデビューを果たし大好評を博す。国内外の活発な指揮活動とともに、国立音楽大学客員教授を務め、後進の指導にも力を注いでいる。クラシック音楽の古典から現代作品まで、幅広いレパートリーを持つほか、様々なジャンルとのコラボレーションも積極的に行っている。

栗田博文ブログ <http://hirofumi-kurita.com/>

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本のオーケストラとして最古の歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケ

ストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・ブレトニョフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK 他における放送演奏など、高水準の演奏活動を展開。また、海外公演も積極的に行い、国内外から高い注目を集めている。

1989 年から Bunkamura オーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

オフィシャルサイト <https://www.tpo.or.jp/>

大阪交響楽団

1980 年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子（故人）が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。

2001 年 1 月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010 年 4 月「大阪交響楽団」に改称した。

2022 年 4 月、新指揮者体制として、山下一史（常任指揮者）、柴田真郁（ミュージックパートナー）、高橋直史（首席客演指揮者）の 3 名の就任を予定しており、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

2006 年 4 月、大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長 CEO（当時）樋口武男氏が運営理事長を経て、2018 年 11 月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。2020 年 10 月に大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長 CEO 芳井敬一氏に理事長をバトンタッチした。

オフィシャルサイト <http://sym.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社阪神コンテンツリンク クラシックス事業部

メールアドレス：bbc@hcl-c.com TEL：(03) 5544-9802 FAX：(03) 5544-9806

ビルボードクラシックス公式ウェブサイト：<https://billboard-cc.com/classics/>